

「CSR 報告書 2009」発行について

エスエス製薬株式会社（東京都中央区 代表取締役社長：羽鳥成一郎）は、当社の企業の社会的責任を果たす取り組みの充実を図り「CSR 報告書 2009」（「環境報告書 2002」から通算 8 回目）として発行致しました。

報告書は当社の 2008 年 1 月から 2008 年 12 月までの当社の CSR 活動について報告しております。内容は社会性報告と環境報告に大きく分け、社会面への関わりとして、お客様・取引先・株主・社員、そして地域社会など、それぞれのステークホルダーと当社とのコミュニケーションを具体的に掲載しました。環境面の報告では、環境会計・環境基本行動計画、そして CO2 排出量などの比較を行ない、継続的な取り組みがわかるように掲載しております。

当社では、コーポレートガバナンス強化のための体制づくりに努め、企業経営の健全性と効率性を高めて参ります。さらに「製薬企業としての社会的責任」を果たすことを責務と考え、コンプライアンスの徹底や社会貢献活動など「社会の一員としての企業」へ向けての取り組みを進めて参り、今後もその活動内容をステークホルダーの皆様へ正しく公表してゆく所存です。

● 「CSR 報告書 2009」の概要

1. 報告対象	エスエス製薬株式会社 全社 ※ 海外関係会社 1 社（ヌトリケム・ダイエット医薬 GmbH）	
2. 報告期間	2008 年 1 月 1 日～2008 年 12 月 31 日	
3. 発行日	2009 年 3 月	
4. 発行担当部署	エスエス製薬株式会社 総務部 CSR 課	
5. 内 容		
	・ 主要製品・会社概要	P 1
	・ ご挨拶	P 3
	・ エスエス製薬がめざすもの	P 4
	・ エスエス製薬のマネジメント	P 5
	・ 製品への配慮	P 7
	・ ステークホルダーとの関係づくり	P 9
	・ 社会との共生	P15
	・ 環境保全への取り組み	P19
	・ 『CSR 報告書 2009』を読み終えて	P30
		以 上